

【記入方法】

【1】 加入依頼日

記入した日付をお書きください。

日事連・建築士事務所賠償責任保険 更新加入依頼書

【書き損じた場合】書き損じた個所に二重線を引き、訂正印をご押印ください。

・訂正印は代表者印と同一印となります。（異なるハンコでの訂正印、修正液、修正テープは不可。）
・正しく訂正されていない場合は再捺印、再提出となりますのでご了承ください。

お客様番号	保険期間	
	始期日 2023 年 月 1 日 16 : 00	終期日 2024 年 月 1 日 16 : 00

【3】 現在のご登録状況をご確認ください。（変更がなければ【4】へ、変更があれば「変更事項記入欄」へ）

現在のご登録情報（空欄は未登録）	
☆ﾌﾘｶﾞﾅ	
☆事務所名	
☆ﾌﾘｶﾞﾅ	
☆代表者名	現在ご登録の事務所情報が記載されています。 変更がないかご確認ください。
郵便番号	
住所	事務所登録と同一の情報で、本保険もご登録ください。 ◆空欄については未登録です。 ◆メールアドレスについてはお手続きなどをされる方のアドレスをご登録いただくことを推奨いたします。
TEL	
E-mail	

担当者名		ﾌﾘｶﾞﾅ		部署名	
担当者 TEL		担当者 FAX		担当者携帯	

【4】 ご契約状況と加入資格をご確認ください。変更がなければ【5】へ変更(入会)の場合は右欄へ。

ご契約状況と本保険の加入資格について
建築士事務所登録済であることと事務所協会未入会(非会員)であることを確認の上申し込みます。
事務所協会の会員となった場合は右欄をご記入ください。 変更なく非会員の場合は裏面をご記入ください。 会員とは、各都道府県の建築士事務所協会へ入会している方が会員となります。(事務所登録とは別です。) 会員と非会員では契約手続きが異なりますので変更があった場合は必ず右欄にてご申告ください。

※裏面に付いた空白の枠は裏面の「継続中明細」に記入し捺印の上、本書類と一緒に送付してください。

【2】 《記名・捺印欄》 事務所名、代表者名をご記入の上、ご捺印ください。

◆ご加入事務所名、代表者名の記入については横判、ゴム印などでも可能です。

◆代表者印について

・法人事務所の方

原則、代表者印または役職印による捺印としますが、法人の意思（法人代表者または契約締結権限者の意思）に基づいて捺印したものであれば、社印（角印）の使用は可能です。

・個人事務所の方

代表者様の個人印をご捺印ください。（ご加入事務所名、代表者名を自署でご記入の場合はご捺印の省略が可能です。）

変更した項目もしくは新た追加する項目をご記入ください。（変更がない場合は記入不要）

変更事項記入欄
☆ﾌﾘｶﾞﾅ
☆事務所名
現在のご登録内容に変更がある場合はこちらにご記入ください。 変更がない場合はこちらへのご記入は不要です。
◆お手続きのご案内等をメールでお送りしておりますのでメールアドレスに変更があった場合は必ずご記入ください。 ◆代表者様以外に、お手続きなどに関して、ご担当者様がいらっしゃる場合はご記入ください。

ご担当者様がいらっしゃる場合はご記入ください。

担当者名		ﾌﾘｶﾞﾅ		部署名	
担当者 TEL		担当者 FAX		担当者携帯	

事務所協会に入会し、会員になられた方は下記の事項をご記入ください。（変更なく、未入会の場合は記入不要。）

入会した事務所協会名	都・道・府・県	建築士事務所協会
入会日(予定日)	年	月 日
◆事務所協会に入会された場合は「入会日」と「都道府県」をご記入ください。 ◆会員限定のオプションプランに「加入する」「加入しない」をご記入ください。		
建物調査業務売上高	※「建物調査業務補償」加入者のみ記入 万円	

裏面をご記入ください

【5】 前回申告の会計年度期間をご確認ください、右欄に今回ご申告の期間をご記入ください。

前回の会計年度期間	昨年ご申告いただいた会計年度期間の期首日と期末日を表記。
-----------	------------------------------

【6】 前回の申告数字(年間設計監理料)をご確認いただき、右欄に申告数字を必ずご記入ください。

前回の年間設計監理料	昨年ご申告いただいた年間設計監理料を表記。
------------	-----------------------

《申告数字の定義について》

確定している会計年度の丸1年間の設計監理料を税込みの万円単位(千円単位を四捨五入)でご申告ください。(見込み・予測は不可。)設計監理以外の売上は申告不要です。前回の申告から次年度の会計年度期間の実績が確定していない場合は前回と同じ申告数字をご記入ください、

【7】 現在の補償内容をご確認ください。(変更がなければ【8】へ。変更の場合は「加入プラン変更記入欄」へ。)

現在の加入プラン			加入プラン変更記入欄 (変更する場合のみ記入)	
	加入タイプ	タイプ		
現在ご契約の補償内容を表記。			補償内容をご変更される場合はご記入ください。 変更がない場合は記入不要です。 最低保険料制度により基本プランの加入タイプ、免責金額を変更しても保険料が同じ場合もございます。	
オプションプラン (別途保険料)	損害拡大 防止補償	加入・未加入	加入 する	加入 しない

【代理店事務処理欄】

「会計年度期間」について

- ・確定している会計年度期間をご記入ください。(予測、見込みは不可。)(未来の日付は不可。)
- ・会計年度の期間は期首日と期末日をご記入いただき、丸1年間となるようご記入ください。
- ・丸1年に満たない場合は備考欄に理由をご記入ください。(法人化したため等。)
- ・新規設立で前年度実績がない方は備考欄にその旨をご記載ください。(会計年度期間の記入は不要。)
- ・会計年度に変更がなければ、前回申告いただいた期間の翌年の「年間設計監理料」と「会計年度期間」をご申告ください。

無事故割引		間	3 件目	
-------	--	---	------	--

更新を希望されない場合は、下記欄をご記入ご捺印の上ご返送ください。(更新する場合は記入不要。)

本申請により、保険終期日をもって、今までの補償が喪失となることを確認の上、不継続を申請します。	
ご加 代 表	保険契約の更新を希望されない場合はこちらにご記入、ご捺印の上ご返送ください。 (他の項目は未記入で結構です。)

今回ご申告の会計年度期間をご記入ください。(赤枠内記入必須) (丸1年に満たない場合は補足欄に記入。)

☆下記申告数字の 会計年度期間	会計年度に変更がなければ、昨年の1年後の期首日、期末日をご記入ください。 ※会計年度に変更があった場合は変更した期間をご記入ください。
--------------------	--

上記期間の年間設計監理料をご記入ください。(赤枠内記入必須)

☆申告数字 保険料算出の基礎数字	年間設計監理料	上記期間の設計監理料をご記入ください。
---------------------	---------	---------------------

【補足説明欄】申告数字に補足説明が必要な場合や、会計年度期間が1年に満たない場合はその理由をご記入ください。

【8】 告知事項の質問にご回答ください。(赤枠内記入必須)

★告知申告欄	
1 代理店や保険会社に報告していない新たな現場トラブルが発生している場合は「はい」。新たなトラブルは発生していない、もしくはトラブルは発生しているが、既に代理店や保険会社に報告していれば「いいえ」。	
2 事務所協会以外の「士会連合会」「JIA」などで建賠保険にご加入の方は「はい」でご回答ください。 本保険以外で建賠保険には加入していない方は「いいえ」でご回答ください。 建賠保険以外の賠償責任保険(施設、設備、構造、個人賠償責任保険など)は「いいえ」でご回答ください	
3	1が「はい」の場合は、損害賠償請求およびその原因となる事実に関して具体的な内容をご記入ください。 1が「はい」の場合はご記入ください。「いいえ」の場合は記入不要。
4	2が「はい」の場合はご記入ください 2が「はい」の場合はご記入ください。「いいえ」の場合は記入不要。
	保険終期日 年 月 日 支払限度額 万円

《ご注意ください》★または☆が付された事項は、ご契約に関する重要な事項(告知事項)です。これらの表示が事実と異なる場合やこれらに事実を記載しない場合は、ご契約を解除することがあります。☆が付された事項に内容の変更が生じた場合には、すみやかに取扱代理店または引受保険会社にご連絡ください。ご連絡がない場合は、保険金をお支払できないことがありますので、ご注意ください。また変更の内容についてはご契約を解除させていただきます。

「申告数字」について

- ・法人事務所の方は確定している決算書に基づいてご申告ください。
- ・個人事務所の方は確定している確定申告書(青色申告)に基づいてご申告ください。
(ともに直近の数字が確定していなければ、前年度の数字をご申告ください。)
- ・設計・監理料以外の売上げは申告不要です。(例：施工、調査業務、講演料などの売上げは申告不要。)
- ・元請け会社として行った業務、協力会社として行った業務もご申告ください。
- ・設計施工一貫の場合で設計料を分けていない場合は「年間完成工事高の3%～8%」を目安としてご申告ください。
- ・万円単位でご記入ください。(千円単位を四捨五入、カンマは不要です。)
- ・消費税込みで算出した数値をご記入ください。
- ・前年度実績がない場合は「0万円」でご申告ください。(新規設立で前年度実績がない方は備考欄にその旨をご記載ください。)
- ・建物調査業務売上高についても同様です。